

パワーママプロジェクト、8月8日（ハハの日・パパの日）を 「両立感謝の日」に制定

～本日より #両立感謝の日 #ハハの日パパの日 ハッシュタグで SNS にて “感謝の言葉” を募集～

パワーママプロジェクト (<http://powermama.info>) は、この度、8月8日（ハハの日・パパの日）を「両立感謝の日」と制定しました。これを記念して、本日8月1日より“感謝の言葉”を募集する SNS キャンペーンを実施します。

8月8日 （ハハの日・パパの日）は 「両立感謝の日」

Power mama

パワーママプロジェクトは、「自分らしく Happy に仕事と育児ができるワーママを増やし、日本経済に貢献する」ことを目的として活動する任意団体です。本プロジェクトは様々なワーママをインタビューしその知見をシェアする活動を続けており、インタビュー数は約 300（2018 年 7 月末現在）にのぼり、多様なワーママロールモデルのデータベースとなっています。それらのインタビューの中で非常に多く聞かれたのが、仕事も家庭もダブルで楽しめる Happy な状況に対する「感謝の言葉」でした。多くの女性が感じている喜びと、家庭・職場・保育など周囲の理解と協力に対する感謝の想いを伝える機会を創出すべく、「両立感謝の日」を制定しました。

パワーママプロジェクトではこれまで培ったデータベースと知見を活かし、「ワーママ 5 年目に読む本」（光文社）の出版や「学童利用に関する意識調査」の実施、政治団体へのロビーイング活動などを行ってまいりました。プロジェクト発足から 5 年目の節目を迎える本年、社会一般的にも、働く女性の割合は過去最高を更新し、育児中の女性の有業率も上昇するなど（※1）ライフステージの変化に関わらず働く女性が急増しています。「両立感謝の日」が、「仕事と子育ての両立」は女性だけの努力ではなく、家庭・社会全体の取り組みとして改めて見つめなおす機会になればと考えています。

（※1）総務省：2017 年就業構造基本調査

■ハッシュタグキャンペーン概要■

期間：2018年8月1日～2018年8月15日

内容：Twitter、Facebook、Instagram、BlogなどのSNSで #両立感謝の日 #ハハの日パパの日のハッシュタグをつけて投稿してください。投稿いただいた中から厳選し、パワーママプロジェクト公式サイト（<http://powermama.info/>）内のキャンペーンページにて公開します。キャンペーンページは8月末から9月初旬を予定しています。



Naoko Tsubaki / 椿奈緒子 @tryal · 7月24日

夜中に帰ったらワインとつまみを用意してくれてワインタイム🍷(食べ残し写真失礼!)園から二人ピックアップしてサッカー教室連れてお風呂入れてご飯作って食べさせて寝かしつけた後に。感謝しかない。

#両立感謝の日 #ハハの日 #パパの日 #88の日 [instagram.com/p/BlmBkDkBOhh/...](https://www.instagram.com/p/BlmBkDkBOhh/)

■参考情報■

■パワーママプロジェクトとは

ワーママのロールモデルの不在やネガティブイメージの払しょくという課題の解決に向けて、「パワーママ=周りにパワーを与えられるワーママ」のロールモデルをシェアすることで、より自分らしく Happy に仕事と育児ができるワーママを増やし、日本経済に貢献することを目的として活動する任意団体です。2012年7月に別々の企業で働くワーママ4名で活動を開始しました。2017年11月に、ペアレンティングアワード2017 コト部門を受賞。

■パワーママプロジェクト主な活動内容



・ワーママへのインタビューと発信

他業界多職種、また働き方も様々なワーキングマザーのインタビューをウェブサイト（<http://powermama.info/>）に掲載しています。

・勉強会、ネットワーキングイベントの開催

朝食会「パワーママモーニング」では、入社前に一緒に朝食を食べながら情報のシェアを行い、夜のイベント「パワーママナイト」ではゲストを招いてのトークセッションなども実施しています。

・イベントへの登壇

内閣府主催の「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」をはじめ、多数のイベント・セミナーにお声がけいただき、コアメンバーが登壇しています。

・書籍の出版

2017年4月に初の書籍となる「ワーママ5年目に読む本（光文社）」を出版しました。

■パワーママプロジェクト共同代表

椿 奈緒子、柴田 広夢、高村 奈津子、千田 絵美

*詳しくはこちらをご覧ください。http://powermama.info/?page_id=1546